市民による芸術文化の共同事業体情報誌「ぬーべるふぉんてーぬ」

Nouvelle Fontaine

62

発行日 2019年1月25日
発　行 岸和田文化事業協会
〒596-0073　岸和田市岸城町5-10
岸和田市立自泉会館内
TEL/FAX 072-437-3801
Email:fontaine@sensyu.ne.jp
http://www2.sensyu.ne.jp/fontaine/

新年あけまして おめでとうございます

岸和田文化事業協会会長　西念　秋夫

昨年は、岸和田では類を見ない大型台風に見舞われ、屋根が飛んだり電柱が倒れたりと大変な被害にあわれた方々がたくさんおられました。謹んでお見舞い申し上げます。

自泉会館は昭和7年の建物で、結構なお歳ではございますがそのころの建物の頑丈なこと。塀は一部倒れましたが瓦は浮いただけで飛ぶこともなく、庭木も踏ん張ってくれ、最小限の被害にとどまりました。只今修繕の真っ最中です。

岸和田市は天災被害が少なく、危機管理に疎くなっているところが私たち市民にもあります。いつか来るであろうと言われている南海沖地震、もしもに備えて一人一人も考えていかなければと思います。

さて、わたくしも会長になり5月の総会を迎えると2年になります。早いものです。

岸和田市の財政が厳しくなる折り、岸和田市長は若い永野氏になり、当協会も事務局体制が変わるなどいろいろな変革がありました。

事業に関しても同じです。
これからを支える若者や子どもを前面に出していく事業として、今年度は「子どもによるオペレッタ」や「ファミリー向け狂言会」を企画。「自泉フレッシュコンサート」については56回目を終え定番となってはいますが、自ら出演したいという声が多々あり根付いてきたことを感じています。

また、岸和田市をもっと知ってほしいという願いから「古地図展」や当協会季刊誌ふぉんてーぬに掲載していた「慢歩」を実際に歩く催し、岸和田市と関わりのある篠山市への「研修旅行」と「学習会」を行いました。

今年度で2回目となる自泉クリスマス会も盛況のうちに終わりました。これも定番の一つに組み入れ、子どもたちをメインに自泉会館を使用してくださっている皆様にも参加していただき、交流の場として活用していきたいと考えています。

当協会では、未来の文化を支える人々の育成にもさらに力を入れていきたいと思っています。また、沢山の方々が年齢を問わず誰もが集ってくださる、そんな自泉会館を理想としています。

会員はもちろん、賛同してくださる方々のご協力をお待ちしています。

今後ともよろしくお願いいたします。

Music Art 'nd Theater Association

おはなし聞かせて 5

各分野で活躍されている岸和田出身・在住または岸和田に関わりのある方々に、お話をお聞きします。

時をかけるオタマジャクシ

ピアニスト　原　由莉子

突然ですが、皆さんは普段どのくらいクラシック音楽を聴きますか？「朝のＢＧＭは常にクラシック」「毎月必ず演奏会へ出かける」という方は少数派で「年末に第九を聴くか聴かないか程度」それどころか、たくさん聞こえるのは「全く聴かへん、眠たいもん」という声･･･。

かくいう私も、ピアノは弾いてはいたけれど、好きで聴くのはもっぱらJ-popという学生時代を過ごしていました。が！今や寝ても覚めてもクラシック！つい先日も、お気に入りの指揮者とピアニストの演奏会を聴くために、住んでいるウィーンからドイツのミュンヘンまで、格安長距離バスに片道５時間（演奏会は2時間！）揺られてきたところです。

いかにして私のクラシック熱はここまで高まったか？せっかくなので上述の演奏会のメイン演目だった、ブラームス作曲の交響曲第一番にかこつけてお話を。

ブラームスは1833年生まれ（坂本龍馬と一歳違い）のドイツ人作曲家。同じくドイツ人作曲家のシューマンの尽力により売れっ子音楽家となりますが、彼はあろうことかシューマンの奥さんであるクララに禁断の恋をしてしまいます。シューマンは精神病に悩まされ、ブラームスが23歳の時に死去。残されたクララと子供達を、ブラームスは生涯支え続けます。二人の関係がどこまで発展していたのか真相は闇の中ですが、クララへの愛がブラームスの作曲活動の大きなエネルギーになっていたことは間違いありません。ある年のクララの誕生日、ブラームスは短い旋律に「山高く谷深く、貴女に千回のお祝いを述べます」という詞をつけた手紙を彼女に送るのですが、交響曲第一番の終盤、いっちばんいいとこ（筆者の独断）に、くだんの旋律を使用しました。まさに音楽のラブレター！ブラームスは自分とクララにしかわからない愛の形を、自分の作品にしたためたのです。

このように、いわゆる有名作曲家の作品には、だいたい何らかのエピソードがつきもの。恋人への愛、失恋、家族愛、旅先での感銘、故郷を思う気持ち、等々･･･それは今の私達の心情と何ら変わりません。何百年も前に生きた人間の感情が、こうして今、楽譜から音となり、私達の心を揺さぶる･･･なんてロマンティックなんでしょう！クラシックを聴くということは、時を越えて作曲家と心を通わせられる体験なのだと知り、私はクラシックの虜になりました。

さて、改めてクラシック音楽を聴いてみたくなったアナタ！まずはなんでも、目に留まったその曲が書かれた時代背景や作曲家のエピソードを知って、目を閉じ、耳と心を開いてみてください。皆さんの鑑賞が素敵なタイムトラベルになることをお祈りしております。

※原 由莉子氏は、「第8回フレッシュプレミアムコンサート 未来へ～ここから～」で最優秀賞を受賞されました。

第12回 フレッシュプレミアムコンサート 未来へ～ここから～

平成19年度より岸和田文化事業協会では、音楽を学びプロフェッショナルとして歩み始めた新人演奏家に、演奏の場と技術を磨く機会を提供し、併せて会員や一般市民に親しみやすいコンサート鑑賞の機会を提供する場として年に5回程度、自泉フレッシュコンサートを開催しています。30年度の総まとめとして出演者の中から優秀な方を推薦し、お披露目をいたします。

日　　時：平成31年3月10日（日）
　　午後3時開演（午後2時30分開場）
会　　場：マドカホール（岸和田市立文化会館）
出 演 者：30年度自泉フレッシュコンサート
　　出演者の中から審査員により
　　推薦された方

めざせ！岸和田マイスター

【城下町編Ⅳ】

監修：江間 一夫

豊かな自然につつまれ、古くからの歴史、文化が継承されている岸和田市。
その奥深さを再発見して、それらを多くの人に伝えましょう。
岸和田市の魅力あふれる不思議の扉を、問題形式で出題する「めざせ！岸和田マイスター」。
今回は、城下町≪建造物・地勢≫編です。

1 岸和田城外の津田川右岸にあったのは？

A　百間堀
B　上田岸
C　鐙堀（あぶみ）

2 幕藩期の百姓町は現在の何町か？

A　宮本町
B　上町
C　五軒屋町

3 蛸地蔵駅付近にあった城門は？

A　東大手門
B　熊鷹門
C　南大手門

4 奥野町とはどの町内の一部ですか？

A　本町
B　堺町
C　魚屋町

5 岸和田市内で唯一の曹洞宗の寺院は？

A　本徳寺
B　梅渓寺
C　十輪寺

6 蛤小路と一部重複する道路は？

A　紀州街道
B　昭和大通
C　円満通

7 “自泉会館”の創始者は？

A　寺田甚吉
B　寺田元吉
C　寺田利吉

8 “元睦会館”の創始者は？

A　寺田久吉
B　寺田元吉
C　寺田甚与茂

9 “五風荘”の創始者は？

A　寺田甚吉
B　寺田利吉
C　寺田甚与茂

10 だんじり会館南側の坂の通称は？

A　かむろ坂
B　三の丸坂
C　やさかの坂

※解答は、7面に掲載しています。

第2回　自泉クリスマス会

HALL

岸和田文化事業協会では、昨年よりクリスマス時期の定番として「自泉クリスマス会」を行っています。たくさんの方々が自泉会館へ足を運び、こんな素敵な館があることを知っていただきたく、また文化と人、人と人との交流の場として、2017年より始めました。

昨年のクリスマス会も大盛況でした。

12月16日午後1時よりホールでは、公募し参加してくださった一般市民の方々と当協会の理事有志による聖歌隊の合唱。幼児～大人までの22人。指導の角野先生のもと、4回の短く濃縮された練習でみんな頑張りその成果を聴かせてくださいました。

以前自泉ジュニアコンサートで最優秀賞に輝いた粟田兄弟。高校生になった粟田倫平くんと中学生の粟田惇平くんの演奏はやはりとても素敵でした。成長した2人に出会え、この自泉会館で演奏を聞かせてくれたことに感謝です。

また女声コーラスシフォンは、誰もがしっている楽しいクリスマスソングに加えうっとりとする曲も合唱してくださり、自泉会館に素敵な響きを残してくれました。

最後に子どもたちによるフラダンス「オナナニ　エハジュニア」。またこれがかわいく華やかで、見ている子どもたちも踊ってみたくなったのではないでしょうか。

EXHIBITION ROOM

そして展示室では、12月15日･16日の2日間、自泉会館を利用くださっている方々8組に出店してもらい、様々なワークショップと教室の案内等をお願いし、素敵な文化を広めていただきました。

ワークショップを体験されたお客様は、ご自分で作られた人形やペンダント…などを大事に持ち帰られていました。

ワークショップ

- 苔テラリウム　（講師：泉原一弥氏）
- パッチワーク　（講師：小木曽由季氏）
- トールペイント　（講師：坂東重信氏）
- ガラスペイント　（講師：赤井裕子氏）
- ハーバリウム他　（講師：横田悦子氏）
- 編み物　（講師：後藤典子氏）
- スラリー人形　（講師：城山茂美子氏）
- 洋服リメイク　（講師：吉永祐子氏）

自泉クリスマス会は、老若男女が集い
楽しむことができる楽しい時間。
ぜひ覚えていてください。
「12月は自泉会館のクリスマス会に行こう!」

Cultural Hot Spot In Kishiwada
岸和田の文化ホット情報

コンクール

「あったかいサウンド」を目指して
「岸和田ウインドアンサンブル」

岸和田ウインドアンサンブルは昭和59年7月春木中学校吹奏楽部OB・OGの高校1年生や2年生の方々が中心となって創設されました。その頃は春木中学校吹奏楽部の定期演奏会やフレンドシップコンサート（現岸和田フレンドシップコンサート）に出演する事を目的として、演奏会の2、3か月前に集まり練習を行う楽団として活動を行っていました。団員が少ない為、演奏会のたびにエキストラの方々に手助けをして頂きながら活動を続けてきた経緯があります。その方々にはとても感謝していますし、岸和田ウインドアンサンブルには無くてはならない歴史の一つです。

現在は45名在籍しており、10代から50代の団員で構成されています。学生から子育て中のママもいます。会社員や主婦も多いので、それぞれ用事を済ませ家庭内で調整して練習に来ています。遠く市外から参加している団員もいますので、とてもありがたい事と思っています。運営については各パートから1名リーダーを立てていますので、幹部も含めたパートリーダー会議を月1度行い、曲や企画など団員から意見をまとめ方針を決めています。

平成2年から大阪府吹奏楽コンクールに出場することになり、不定期ながらも1年を通して練習するようになりました。当時は母校の中学校や他の団体様から大型の打楽器をお借りして練習を続けていましたが、打楽器を個人持ちにするようになりました。

その後もコンクールは毎年欠かさず出場し続けたものの結果は伴わず、16年連続で「銅賞」でした。平成16年、現在の指導者であるサウンドトレーナーの河野健（かわの けん）さんを迎え、基礎から音楽について学び、団全体のレベルアップを目指しました。河野　健さんはお人柄も良く、団員はとても信頼しています。音楽の知識はもちろん、吹奏楽界の最新のトピックスなどもお話しされるのでとても勉強になります。また、真剣に当楽団の事を考えて下さっていますので、我々も常に恩返しをしたいと考えておりましたが、ようやく今年のコンクールにおいて我々にとって大きな成果を残せたのでほっとしています。さらに安定したものにしていくことが今後の目標になっていくと思います。

しかしコンクールの出場の目的は結果がすべてではなく、心地よいハーモニーや表現力を真摯に学ぶことにより、自分達だけが楽しむだけの音楽で終わらない様技術の向上に取り組んでいます。その練習で学んだことを「あったかいサウンド」としてお客様に届けることが目的であると考えています。

平成16年に創設20周年記念演奏会を開催し、団員も少しずつ増えてきたので、翌年から年に1度の定期演奏会を開催できるようになりました。定期演奏会ではお客様が我々の為に会場へと足を運んでくださいますので、1年の活動報告と感謝を込めて喜んでもらえるような内容を演出したいと考えています。ただ聴いて頂くだけでなく、曲中の手拍子であったり曲に合わせて歌ったりと、会場参加型のコンサートにはこだわっています。アンケートで「癒された」「楽しかった」や「来年も来たい」などのお言葉を頂くと、これからも頑張ろうと思います。

他にも年に数回、老健施設への訪問演奏や野外イベントの依頼演奏などにも積極的に参加しています。老健施設では、大概の皆さんがご存じの曲を中心に5～7曲程度演奏をしています。定番で一番人気な曲は「唱歌故郷（ふるさと）」です。この曲は、様々な感情が沸き起こってくるとても素晴らしい曲です。訪問先では涙を流されたり、音楽の先生の事を思い出されたりととても喜んでいただいております。訪問演奏ではお客様との距離が近い事もあり、大きな演奏会では体験できない感動があります。

これからもお客様や団員に愛される魅力のある楽団運営を心掛けたいと思っています。

（取材：小島・小末・黒木）

練習風景

【今後の予定】
1月27日（日）春木市民センター分館まつり
2月17日（日）泉州マラソン応援　ローソン上野町東店前
4月21日（日）第14回定期演奏会　マドカホール（14時開演 入場無料）

【練習日】
春木市民センター 毎週金曜日 18：00～21：00
その他、土曜・休日などに臨時練習を行っています。

一語一縁

Ichigo-Ichien

【ひめフランス刺繍 ®】

田中 美江子

フランス刺繍を始めてもうすぐ6年。誘われて何の気なく行ってみたら、すっかりはまってしまいました。

「刺繍してるねん」と言うと昔していたとか、家庭科の授業でやったとか答えが返ってきます。でも、ひめフランス刺繍®は今までの刺繍とは全く違うのです。立体的で驚くほどたくさんの色を使って、その鮮やかなことといったら！先生は「針が通るものなら何でもできるよ」と自由に好きなものに刺繍をさせてくださいます。

ひとりで好きな時にできるのも魅力のひとつ。綺麗な糸を一針一針刺していくと、その世界に引き込まれていきます。楽しかった日は楽しい気分で。嫌なことがあったときもいつしか忘れて夢中になっています。

できあがった作品は自分のものはもちろん、あちらこちらへプレゼント。友人に喜んでもらったり、母に親孝行したり。

さあ、次はどんな世界にたったひとつの作品ができあがるのか。ひめフランス刺繍®は、ワクワク気分も運んできてくれるのです。

【豊かな恵みに感謝】 AtelierPanseé

天野　英子

自泉会館との出会いは主宰する教室のお花の展示会の会場として利用させていただいた事でした。お花の展示会では、事前に神於山の保全クラブの方にご協力いただき、花育教室の子ども達と山で採取した自然の恵みを利用した花飾りでいっぱいとなりました。

嫁いで泉州地域に住むことになった20年前。自然の恵みがとても豊富なことに驚きました。お花のアレンジに用いることのできるたくさんの木の実等の植物達、そして豊かな山の幸海の幸。けれど昔から住んでいる方に伝えても実感は無い様子。普段当たり前にあるがゆえに、かえって身近な物の良さは自分では気づきにくい物なのだと思いました。

自分の住んでいる町を好きだと言える事はとても豊かで幸せなことだと思います。これからも少しでも、自分の活動を通じて泉州の豊かさを、そして温かな人がいっぱいの土地柄の良さを伝えることが出来たらと思います。

Event Report

アンケートからの抜粋

協会主催の事業にご来場いただき、有難うございました。
アンケートにご協力いただいた方の感想を紹介させていただきます。

ファミリーで楽しむ茂山狂言in杉江能楽堂

平成30年10月13日（土） 午後2時開演
入場者数　68名

〈皆さんの声〉

◆岸和田に能楽堂ありと知っていたが、一度見学したいと思っていた。狂言は初めての事で、大変たのしませていただきました。大いに笑いました。

◆狂言久しぶりに拝見し大変楽しくおなかの底から笑わせていただきました。素晴らしい能楽堂の中での狂言は特別なものでございました。格別な空間でございました。今の喜劇とは違い、特別なもので笑わせるのではなく台詞の言い方、台詞の間で自然に笑っている自分がおりました。本当に素晴らしい時間をありがとうございます。司会の方もたいへんすてきでした。

◆ファミリー向けの解説が分かり易く、参加者さんたちが一生懸命に取り組んでおられてよかった。楽しい演目で狂言の良さを満喫できた。もっと若い人が来ればいいのに…と思いました。

第55回自泉フレッシュコンサート～秋に思いをはせて～

平成30年10月26日（金） 午後6時30分
入場者数　46名

〈皆さんの声〉

◆素晴らしい雰囲気でした。素敵な空間に引き込まれました。

◆こんな良いホールで生の演奏が聴けてとても幸せです。又、参加したいです。

◆もう少し曲の解説、出演者の思いなど載せてもらえると、世界観が広がる助けになるかと…。演奏はピアノ2人がとても対象的でお二人ともすばらしかったです。

第56回自泉フレッシュコンサート～名曲をたずねて～

平成30年12月15日（土） 午後6時30分
入場者数　54名

〈皆さんの声〉

◆素晴らしい演奏家を結集され、趣のある自泉会館で夜のひとときを過ごせて本当に幸せでした。

◆どの演奏もこんなまじかで聴くことができて臨場感があり、とても感動しました。

◆ラストの曲はとても技巧的で、どれほど練習すればあのような曲が弾けるようになるのか圧巻でした。

文化の日祝典記念事業「旅するマリンバ　～音楽のルーツを訪ねて～」

平成30年11月3日（土・祝） 午前11時45分開演
入場者数　265名

〈皆さんの声〉

◆祝典にふさわしく、また年齢に関係なく楽しめる演奏会でした。

◆演奏曲やマリンバの説明などがあり2倍楽しめました。

◆楽しい演奏でマリンバを習いたくなりました。

◆マリンバの音色だけで、こんなにも音楽が膨らんでいくのかと驚きました。

講座「城下町篠山市を探る」

平成30年11月10日（土） 午後6時～7時30分
参加者数　36名

〈皆さんの声〉

◆見所などのお話が聞けて、研修旅行で篠山に行くのが楽しみです。

◆今回の講座のために講師の行先生が再度篠山市を訪れ、私たちにたくさんの知識をくださいました。ありがとうございました。

研修旅行「篠山の歴史と岸和田の未来を考える旅にでかけませんか」

平成30年11月23日（祝・金）
参加者数　28名

〈皆さんの声〉

◆昨年の待庵や聴竹居のように研修旅行でないと行けない特別感のあるところに次回は行きたいです。

◆バスを降りた時の寒さに驚きました。もう少し季節の良いときに行きたいです。

◆ボランティアガイドの方に約2時間かけて案内していただき、充実した時間を過ごせました。

◆予期していなかった黒豆パンのお土産やお米が当たる抽選会もあり、楽しい時間でした。お世話してくださった方々に感謝です。

2019年1月～2019年3月　今後の事業予定

※予定ですので変更になる場合があります。ご了承ください。

平成31年（2019年）	
2月　1日（金）	野上貴子レクチャー&交流コンサート
2月23日（土）	マリオネットの小さな作品集
2月23日（土）	糸による奇妙な夜
3月10日（日）	第12回フレッシュプレミアムコンサート 未来へ～ここから～（マドカホール）
3月16日（土）	南～東南アジアの伝統舞踊　脈々と。南インド、東インド、ジャワ、バリより。
3月23日（土）	３館合同事業 見える朗読劇「岸和田四季物語」（マドカホール）

お願い　岸和田文化事業協会で取り上げてみてはどうかと思われるコンサートや展示会がございましたら、ぜひ事務所まで案を届けてください。今後の参考にさせていただきます。

お知らせ　会員の方は8面に文化情報を掲載することができます。掲載希望の方は事務所までお越しいただき用紙にご記入ください。多数希望の方がいらっしゃる場合や当協会主催の事業がたくさんある場合はご希望に添えないこともあります。ご了承ください。

【3面「めざせ!岸和田マイスター」の解答】　①B　②A　③C　④A　⑤B　⑥B　⑦A　⑧B　⑨B　⑩C

岸和田文化事業協会の事業 Information

野上貴子レクチャー&交流コンサート

野上氏の素敵なメゾソプラノの声を聴くコンサート、レクチャーコンサートに加え、ケーキとお茶を頂きながらの交流会と盛りだくさんの催しです。

日　時：平成31年2月1日(金)午後6時開演
会　場：岸和田市立自泉会館ホール
出演者：野上 貴子（メゾソプラノ）
　　道下 佳世（ピアノ）
入場料：前売2,500円(当日500円増)

マリオネットの小さな作品集

子どもから大人まで楽しめるシュールですっとぼけたユニークなストーリーと糸操りの特徴を生かした人形劇です。

日　　時：平成31年2月23日(土) 午後2時開演
会　　場：岸和田市立自泉会館ホール
出演団体：人形劇団ココン
入 場 料：小学生以下前売 500円(当日500円増)
　　一般前売　　1,000円(当日500円増)

★★★★★★★★

糸による奇妙な夜

夜はこわくてさびしい・・・でもなんだか楽しい。
そんな奇妙な6つの夜をお届けします。

日　　時：平成31年2月23日(土) 午後7時開演
会　　場：岸和田市立自泉会館ホール
出演団体：人形劇団ココン
入 場 料：小学生以下前売 500円(当日500円増)
　　一般前売　　1,000円(当日500円増)

■お問い合わせ　岸和田文化事業協会事務局まで
TEL/FAX 072-437-3801　Eメール fontaine@sensyu.ne.jp

第12回フレッシュプレミアムコンサート 未来へ～ここから～

H30年度自泉フレッシュコンサートの出演者の中から優秀な方々を推薦しお披露目をし、最優秀賞・優秀賞（若干名）、オーディエンス賞（観客の投票による賞）者も選出いたします。

日　時：平成31年3月10日（日）午後3時開演
会　場：マドカホール（岸和田市立文化会館）
入場料：前売1,000円(当日200円増)

南～東南アジアの伝統舞踊　脈々と。 南インド、東インド、ジャワ、バリより。

東から文化が流れ着いた先から源流を辿り、伝統舞踊を披露します。

日　時：平成31年3月16日（土）午後5時開演
会　場：岸和田市立自泉会館ホール
入場料：前売3,000円(当日500円増)
出演者：

バリ舞踊	：田中 千晶
ジャワ舞踊	：佐久間 新、佐久間 ウィヤンタリ
東インド古典舞踊オディッシィ	：直原 牧子
南インド古典舞踊バラタナーティヤム	：ダヤ トミコ
司会解説	：福井 栄一（上方文化評論家）

3館合同事業 見える朗読劇「岸和田四季物語」

ごまのはえ氏の下、参加者が朗読等の稽古を重ねてきた成果を皆様に披露いたします。

日　時：平成31年3月23日(土)午後2時開演
会　場：マドカホール(岸和田市立文化会館)
参加者：公募で申し込みをされた
　　岸和田在住・在学・在勤の皆様
作・演出：ごまのはえ
入場料：3歳～小学6年生　500円
　　一般　　1,000円　(当日いずれも500円増)

文化情報

原由莉子 ピアノリサイタル

日　時：H31年2月23日（土）午後2時開演
会　場：ヤマハミュージック 大阪なんば店
入場料：学生/ヤマハ会員2000円　一般2500円
主　催：㈱ヤマハミュージックリテイリング 大阪なんば店
問合先：TEL06-6531-8155
　　（ヤマハミュージック大阪なんば店　高田）

2019年度（2019年4月～2020年3月） 会員募集

年会費（入会費不要）

個人会員（1口）	2,000円	団体会員（1口）	5,000円
家族会員（1口）（個人会員の同居家族）	1,000円	法人会員（1口）	10,000円
		特別会員（1口）	50,000円

入会方法　協会事務局（自泉会館）で直接受付致します。
郵便振込の場合は 口座番号 00970—9—28145
加入者名　岸和田文化事業協会

詳しくは、岸和田文化事業協会事務局まで
TEL/FAX 072-437-3801　Eメール fontaine@sensyu.ne.jp

nouvelle Fontaine
vol.62
発行：岸和田文化事業協会
発行日：2019年1月25日

◆事務局
〒596-0073
岸和田市岸城町5-10　岸和田市立自泉会館内
TEL/FAX 072-437-3801
Eメール fontaine@sensyu.ne.jp
◆編集委員　小島栄子・黒木幸子・小末元恵

編集後記…

平成最後の年の始め。過去の思い出、未来の期待。
いろんな思いを抱えつつ、猪に負けず猛進猛進！
周りを見ることも忘れずに…　(小　末)

http://www2.sensyu.ne.jp/fontaine/
岸和田文化事業協会　検索